

会議名	平成 25 年度第 2 回東久留米市市民環境会議
日 時	平成 25 年 5 月 14 日 (火) 19 時～21 時 20 分
会 場	東久留米市役所 7 階 701 会議室
出席者	出席委員数 15 名 欠席委員数 7 名
出席事務局職員	環境政策課長 同主査 (みどりと公園担当) 同主任 (政策調整担当) 同主事 (政策調整担当)
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会あいさつ 2. 事務局からの報告 3. 平成 25 年度第 1 回市民環境会議会議録 (案) の確認 4. 環境フェスティバルについて 5. 各部会報告 6. 第三期活動のまとめについて 7. その他 <p>※状況により部会活動</p>
事前配布資料	平成 25 年度第 1 回市民環境会議会議録 (案) …資料 1
当日配布資料	第 3 期東久留米市市民環境会議報告書 (案)
会議の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会あいさつ 省略 2. 事務局からの報告 <ol style="list-style-type: none"> ①第 17 回市民環境フェスティバルが 6 月 8 日・9 日に開催される。委員、参加団体以外の皆様もぜひご来場いただきたい。 ②都立六仙公園の一部 (旧第八小学校部分) が 6 月 1 日より開催する。 (部分開園については、セレモニーはない。公園の完成は 20 年先を予定。) 3. 平成 25 年度第 1 回市民環境会議会議録 (案) の確認 平成 25 年度第 1 回市民環境会議会議録 (案) について、了承された。 4. 環境フェスティバルについて 5 月 21 日に、最終の実行委員会を行う。実施要領を一般の方にも配布し、2 日間の進行チェックと役割分担の確認をする。これから先は、ポスターとチラシをもとに、動員活動に入っていく。注意事項はたくさんあるが、「全体で始まって全体で終わる」ということを徹底したい。 各部会からも、21 日の参加をお願いする。 5. 各部会報告

①水とみどり部会

第三期活動報告について、本日部会を行いまとめが終わった。

②くらし部会

環境フェスティバルでの展示参加について、内容の検討を行った。

③環境広報部会

フェスティバルの推進を行っている。6月16日には、麦刈とうどん作りを行う。また、6月2日には、水質検査を行う。詳細は個別に配布する。

6. 第三期活動のまとめについて

委員より、次のような意見が出された。

- ・目次の中に、資料（開催実績と名簿）を入れること。設置要綱についても、今まで載せていなかったが載せてほしい。
- ・名簿は資料に載せるが、各部会の報告の中で名前を入れるかどうかは、各部会に任せる。
- ・目次に合わせた表記になるよう、事務局で体裁を整えてほしい。
- ・広報部会より、各部会の広報は各部会でやっていただき、広報部会では、環境学習に当たっていきたい。
- ・目次立ても含め、市民環境会議全体としてやったこと（環境フェスティバル・環境シンポジウム）は、各部会のまとめに入れるのではなく項目立てをして載せるようにする。シンポジウムで、各部会がどんなことをやったのかを載せることとする。
- ・水とみどり部会の報告にも、（1）目的と役割・（4）課題と提案を記載すること。
- ・はじめにの中の、「湧水・清流保全都市宣言」については、「1期2期から計画して行ってきたことを3期で発表した」「市民環境会議が宣言をつくった」「全国大会をやった」という経緯を書き足す。
- ・まとめのところにも、全国大会のことを入れる。
- ・提案の中の、1）運営体制の強化については、「3部会が全体で対応できる組織作り（仕組み作り）を検討し・・・」という提案にする。
- ・会議の持ち方についても考えた方がよい。全体会のテーマがないために、各部会で活動したことを報告している。体質の変化をマネジメントする必要がある。
- ・進捗管理は、目標があるからできること。4期スタート時点で、市民環境会議の方向付けをしっかりと行ってから始めることが必要である。議事次第に、このことを入れてほしい。
- ・環境政策課として重点項目があるのなら、この会議に投げかけてほしい。
- ・提言書にある、市民環境会議関連要綱の見直しについては、「環境基本計画と緑の基本計画の位置づけの明確化」とし、そのあとにあるカッコ書きは削除する。
- ・必要があれば、市長に説明に行くので、そのときは協力をお願いしたい。

7. その他

- ・6月15日16時から、防災まちづくりの会東久留米で豊福さんが講演する。是非来ていただきたい。
- ・環境政策課長より、第3期の皆様へお礼。

（終了時刻 21時20分）

